

さいたま国際芸術祭2020-Art Sightama- 今後の方針について

令和2年7月2日(木)

市長定例記者会見

今後の方針について

市民の安全・安心の確保を最優先
社会経済活動の回復に向けた取組を優先

当初の規模での開催は困難

「国際芸術祭」としての開催を見送る

一方で

作品の多くは完成し、成果を市民の皆様に可能な限り鑑賞していただきたい

施設等の閉鎖や自粛の要請により
停滞していた市民の文化芸術活動に対する支援が求められている

現行の予算で年内に代替策・支援策を実施

作品を公開し市民の鑑賞機会を創出

一部プロジェクトをレガシーとして継承

市内文化芸術団体等に対する支援を拡充

代替策・支援策について

(1) 作品を公開し市民の鑑賞機会を創出

- ① 作品・公演の映像化、配信
- ② メイン会場等展示作品の公開

(2) 一部プロジェクトをレガシーとして継承

- ① 「さいたまアートセンタープロジェクト」の継承
- ② 市民サポーター事業の継承

(3) 市内文化芸術団体等に対する支援を拡充

- ① (仮称) 「つながろうさいたまアートプロジェクト」制度の創設
- ② 「さいたま市文化芸術都市創造補助金」の拡充

支援策（3）市内文化芸術団体等に対する支援を拡充

【新規】

①（仮称）「つながろうさいたまアートプロジェクト」制度の創設

○趣旨・目的

市内に活動の本拠を持ち、主として市内在住者で組織する文化芸術団体や、市内在住又は市内で活動する個人を対象に、文化芸術に関する動画作品を募集。

○概要

上記団体又は個人が制作した5分以内の動画作品を募集（50作品）し、審査通過作品に10万円を交付。市の公式YouTube等で配信。

○募集時期

7月（予定）

支援策（3）市内文化芸術団体等に対する支援を拡充

【追加・拡充】

② 「さいたま市文化芸術都市創造補助金」の拡充

○趣旨・目的

市内に活動の本拠を持ち、主として市内在住者で組織する文化芸術団体に対し、団体が主催する文化芸術事業を対象に補助金を交付。

○概要

ア) 既存の補助制度である「さいたま市文化芸術都市創造補助金」の追加募集。

イ) 動画配信等“新しい生活様式”対応や新型コロナウイルス感染拡大防止策を実施した場合、その費用（上限あり）を上乗せ支給。（既交付決定団体についても適用）

○補助額

ステップアップ補助金：既存上限額 1 8 万円 + 新生活様式対応 上限額 2 万円

地域活性化事業補助金：既存上限額 2 0 0 万円 + 新生活様式対応 上限額 2 0 万円

基金活用事業分補助金：既存上限額 3 0 万円 + 新生活様式対応 上限額 3 万円

○募集時期

8 月（予定）